

## 金沢市 ジョロウグモ調査について

### 【調査の目的】

金沢市では、平成3年（1991年）から「ジョロウグモ生息調査」を実施しています。ジョロウグモの生息数は、エサとなる飛翔性昆虫の生息状況を示す指標となるため、その背景となる総合的な自然度を示す指標となります。

このことから、ジョロウグモの生息地や生息数について、定点調査を実施することにより、金沢市における自然度の変化の概要を把握しています。



雌（表側）



雌（裏側）

### 【調査の方法】

1. 定点地点 43 地点（公園、神社等）を巡回し、ジョロウグモの雌の個体数を調査
2. 調査地点の面積、樹冠率、主な立木の種類、下草（土壌）の状況を調査
3. 調査地毎のジョロウグモの個体数から単位面積（1000 m<sup>2</sup>）当たりのジョロウグモの個体数を表す－「生育密度」
4. 「生育密度」を元に、自然度を「貧弱」「普通」「豊富」の3段階に分類する。

### 【調査期間】

9月～10月

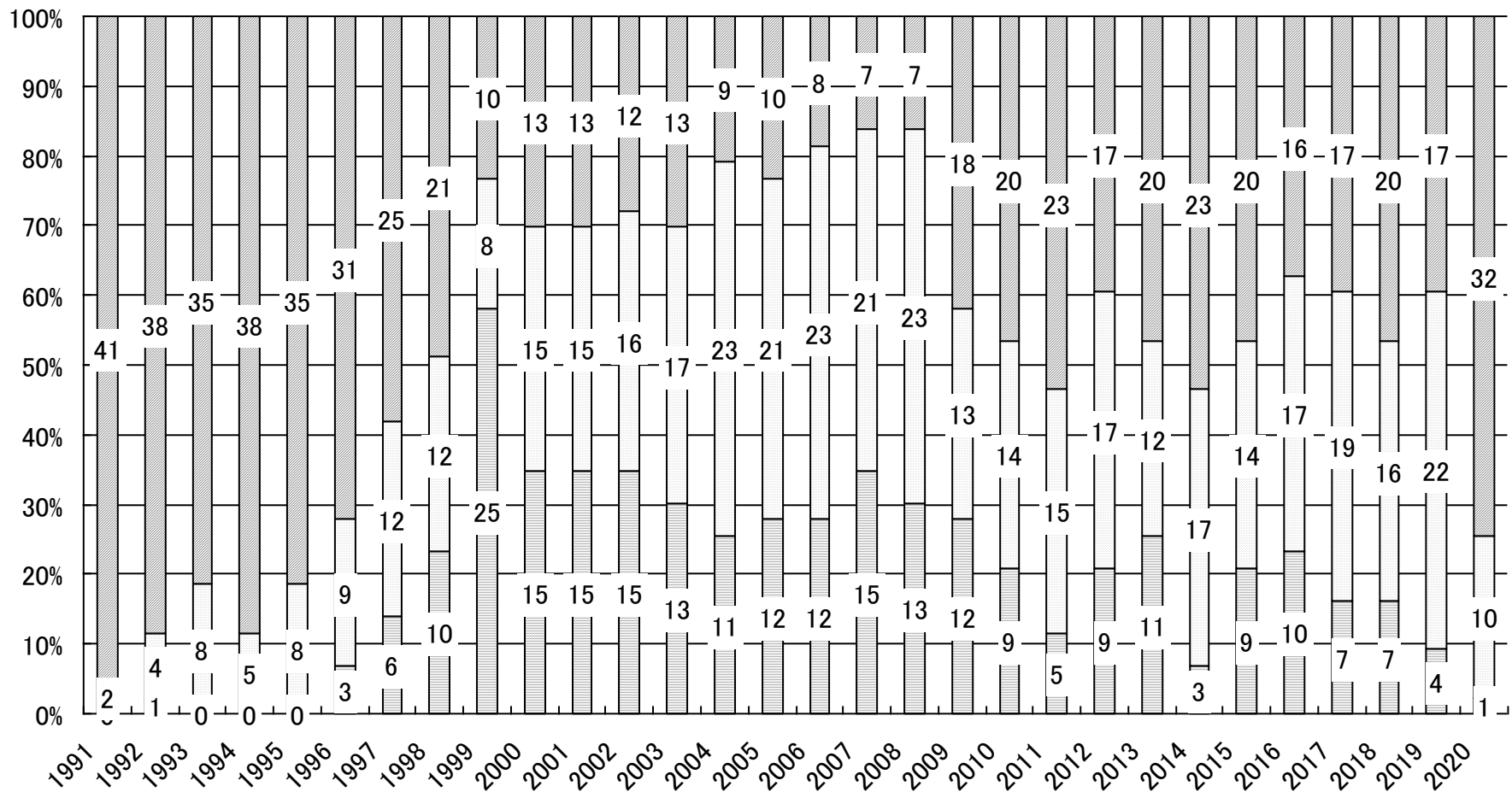


図3 生息密度による自然度の推移

■「貧弱」=生息密度20未満  
 □「普通」=生息密度20以上60未満  
 ▨「豊富」=生息密度60以上